

英語コミュニケーションコース

1. コースの目的・目標

英語コミュニケーションコースは、英語によるコミュニケーション（意思疎通）ができるようになるよう英語を学習し、さらに英語学や英米文学、英語教育学等の分野から、英語によるコミュニケーションにはどのような特質・特徴があるのかを理解し、実践できるようになることを目指します。

本学科では英語の教員免許を取得することができますが、英語科教員免許取得に必要な「教科に関する科目」のほとんどが英語コミュニケーションコースの「コース専門科目」となっています。

2. 達成する語学力

英検 2 級から準 1 級レベルの英語力が身につくことが期待されます。

3. 卒業後の進路

英語教員、観光業、商社などどの業界に行っても、本コースで身につけた英語力を活かすことができます。

英語コミュニケーションコース履修モデル

科目区分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	単位	
共通科目	沖縄関連	沖縄の言語 (2)			2単位	
	総合		戦後の世界 (2)		2単位	
	人間・社会	文学入門 (2)			2単位	
	自然・環境		環境概論 (2)		2単位	
	健康関連	健康運動演習 b(2)			2単位	
	言語関連	BasicEnglish I (2) BasicEnglish II (2) OralEnglish I (2) OralEnglish II (2) 日本語のシステム I (2)	オーラル韓国語 I (2) オーラル韓国語 II (2)		フランス語入門 (2)	16単位
	情報処理関連	情報リテラシー I (2)				2単位
	キャリア形成・資格対策	英検対策 I (2)	英検対策 II (2)	TOEIC(Reading)(2) TOEIC(Listening)(2)		8単位
	問題発見演習	問題発見演習 I (2) 問題発見演習 II (2)				4単位
	専門科目	学部共通基礎科目	言語コミュニケーション(2) 異文化コミュニケーション(2)			4単位
基礎科目		英語リテラシー I (2)	英語リテラシー II (2)		4単位	
基幹科目		国際コミュニケーション論入門 (2) 言語のシステム (2)			4単位	
実践科目			沖縄発・国際協力実践入門 (2) 沖縄発・国際協力実践演習 (2)		4単位	
演習			基礎演習 I (2)、II (2)	専門演習 a(2),b(2)	専門演習 c(2),d(2)	12単位
コース専門科目 (英語コミュニケーション)		英語習得法 (2) 言語学 (2)	Reading&Writing I (2)、II (2) 英語音声学 I (2)、II (2) 海外セミナー I (4) 英語観光通訳入門 (2)	ProjectEnglish(2) IntegratedEnglishSkills(2) 英語表現法 I (2)、II (2) 英語学概論 I (2)、II (2) 英語文学概論 I (2)、II (2) 時事英語入門 (2)	児童英語教育概論 (2) 英語コミュニケーション論 (2) 英語通訳入門 (2) 英語翻訳技法 (2) 英語アカデミックライティング (2) 卒業論文 (4)	50単位
コース専門科目 (中国語コミュニケーション)				中国文化論 (2)		2単位
コース専門科目 (日本語教育)				日本事情 (2)		2単位
コース専門科目 (異文化コミュニケーション)			国際観光入門 (2)			2単位
		36単位	36単位	32単位	20単位	124単位

中国語コミュニケーションコース

1. コースの目的・目標

広く知られているように、この10年間を見るだけでも、日本と中国はますます結びつきを強めてきています。本学科では、中国語教育に力を入れており、県内他大学に例を見ないほど、中国語の科目が充実しています。このコースで中国語を勉強していけば、確実に社会に通用する中国語の力が身につきます。また、中国、台湾にある提携大学への留学の道も用意されています。中国語の力を活かしてアジアの全域で活躍したいという学生には、ぴったりのコースです。

2. 達成する語学力

開設されている中国語関連科目を修了すれば、中国語検定3級合格レベルの中国語力が身につくことが期待されます。また、中国や台湾へ1年の長期留学制度もあり、帰国後には中国語検定2級合格レベルに達することが可能です。

3. 卒業後の進路

中国語の翻訳会社に就職した卒業生や、国費留学生として中国の北京師範大学、西安交通大学などの大学院に進学した卒業生がいます。また、中国語を活かして、観光業（旅行会社、ホテルなど）、日本語学校、中国にある日本企業、商社などで活躍している卒業生が県内外だけでなく、中国（広州、北京）、台湾などにもたくさんいます。

中国語コミュニケーションコース履修モデル

科目区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	単位
共通科目	沖縄関連		沖縄の言語(2)			2単位
	総合	戦後の世界(2)				2単位
	人間・社会	文学入門(2)				2単位
	自然・環境		環境概論(2)			2単位
	健康関連	健康運動演習b(2)				2単位
	言語関連	ベーシック中国語Ⅰ(2) ベーシック中国語Ⅱ(2) オーラル中国語Ⅰ(2) オーラル中国語Ⅱ(2) 日本語のシステムⅠ(2)	オーラル韓国語Ⅰ(2) オーラル韓国語Ⅱ(2)			14単位
	情報処理関連	情報リテラシーⅠ(2)				2単位
	キャリア形成・資格対策			英検対策Ⅰ(2) キャリア開発論(2)		4単位
	問題発見演習	問題発見演習Ⅰ(2) 問題発見演習Ⅱ(2)				4単位
	学部共通基礎科目	言語コミュニケーション(2) 異文化コミュニケーション(2)				4単位
専門科目	基礎科目	中国語リテラシーⅠ(2)	中国語リテラシーⅡ(2)			4単位
	基幹科目	言語のシステム(2) 国際コミュニケーション論入門(2)				4単位
	実践科目		沖縄発・国際協力実践入門(2) 沖縄発・国際協力実践演習(2)			4単位
	演習		基礎演習Ⅰ(2)、Ⅱ(2)	専門演習a(2),b(2)	専門演習c(2),d(2)	12単位
	コース専門科目 (中国語コミュニケーション)	言語学(2) 世界の宗教(2)	海外セミナーⅠ(4) サバイバル中国語(2) 映像で学ぶ中国語(2) 中国語コミュニケーション技法Ⅰ(2),Ⅱ(2) 声に出して読む中国語(2) 中琉交流史Ⅰ(2)、Ⅱ(2)	中国語スピーチⅠ(2)、Ⅱ(2) 中国語観光通訳Ⅰ(2)、Ⅱ(2) 中国語文法Ⅰ(2)、Ⅱ(2) 中国文化論(2) 現代中国文学入門(2) 中華圏事情(2)	中国語表現法(2) 中国語翻訳入門(2) 中国語翻訳技法(2) 台湾文化論(2) 日本語アカデミックライティング(2) 卒業論文(4)	54単位
	コース専門科目 (英語コミュニケーション)			英語セミナーA(2)		2単位
	コース専門科目 (日本語教育)			日本事情(2)		2単位
	コース専門科目 (異文化コミュニケーション)	異文化理解(2)	異文化交流史(2)			4単位
		38単位	38単位	30単位	18単位	124単位

日本語教育コース

1. コースの目的・目標

日本語教育コースは、日本語教員養成課程を主専攻で修了することを目的としています。副専攻としての日本語教員養成課程以上に、日本語教育のさまざまな側面をより多角的に学び、より専門的な知識、技能を身につけることを目標としています。自分の話す日本語について、あらためて見直し、深く研究し、今まで意識していなかった日本語の仕組みが分かるようになり、よりの確に日本語が使えるようになり、日本語教員としての能力だけでなく、他の分野でも活かせる日本語能力も習得できるようになるでしょう。

2. 卒業後の進路

このコースを修了すると、同時に日本語教員養成課程を修了することになります。日本語教員とは、日本語を母語としない人たちに日本語を教える仕事です。この日本語教員養成課程を修了すると、外国や日本国内の日本語学校などで日本語を教えることができます。2019年6月に「日本語教育の推進に関する法律」が施行され、2020年3月には日本語教師が国家資格化される方向性が決まっており、日本語教員養成の需要が急激に高まっています。最近では、日本語学校以外でも、外国人研修生や外国人社員を受け入れている企業や、日本語を母語としない児童、生徒向けに小中高校での日本語教育補習教育現場で活躍することが増えてきています。

日本語教育コース履修モデル

科目区分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	単位	
共通科目	沖縄関連 総合		沖縄の言語(2)		2単位	
	人間・社会			戦後の日本と沖縄(2)	2単位	
	自然・環境		言語学入門(2)	メディア文化論(2)	4単位	
	健康関連		環境概論(2)		2単位	
	健康関連	健康運動演習 b(2)			2単位	
	言語関連	Basic English I (2) Basic English II (2) Oral English I (2) Oral English II (2) 日本語のシステム I (2)		フランス語入門(2)	ベトナム語入門(2)	14単位
	情報処理関連	情報リテラシー I (2)	情報リテラシー II (2)			4単位
	キャリア形成・資格対策		キャリアデザイン入門(2)			2単位
	問題発見演習	問題発見演習 I (2) 問題発見演習 II (2)				4単位
	学部共通基礎科目	言語コミュニケーション(2) 異文化コミュニケーション(2)				4単位
専門科目	基礎科目	英語リテラシー I (2)	英語リテラシー II (2)		4単位	
	基幹科目	国際コミュニケーション論入門(2) 言語のシステム(2)			4単位	
	実践科目		沖縄発・国際協力実践入門(2) 沖縄発・国際協力実践演習(2)			4単位
	演習		基礎演習 I (2)、II (2)	専門演習 a(2),b(2)	専門演習 c(2),d(2)	12単位
	コース専門科目 (英語コミュニケーション)	英語習得法(2)				2単位
	コース専門科目 (中国語コミュニケーション)			中国文化論(2)		2単位
	コース専門科目 (日本語教育)	異文化理解(2) 日本語教育概論(2)	日本語学概論 I (2)、II (2) 日本語文法 I (2)、II (2) 日本語音声学 I (2)、II (2) 日本事情(2) 世界の宗教(2) 言語学(2)	日本語教授法 I (2)、II (2) 日本語教材研究 I (2)、II (2) 日本の歴史 I (2)、II (2) メディアリテラシー(2) ファシリテーション入門(2) メディアリテラシー概説(2)	日本語教育実習 I (2),II (2) 日本語アカデミックライティング(2) 卒業論文(4)	50単位
	コース専門科目 (異文化コミュニケーション)	幸福論(2)			国際ポランディア論(2) 東南アジアの国々と社会(2)	6単位
		36単位	38単位	30単位	20単位	124単位

異文化コミュニケーションコース

1. コースの目的・目標

グローバル化の進む現代、沖縄に住む私たちは地域の課題を単に「この島の問題」、「沖縄の問題」、「日本の問題」というとらえ方をするばかりでなく、地球上の様々な国、団体、地域、市民等の異なるアクターと連携して解決していく必要に迫られています。特に、首都東京ばかりでなく、地理的に近く、歴史的にも密接な関係のある東アジアや東南アジアの国々や地域との関係は非常に重要です。

本コースでは英語、中国語および韓国語の学びを中心に、国際協力、国際交流、観光業に重点を置いて、真の国際人として活躍できる人材の養成を目的としています。そのためにそれぞれの分野に関する理論および知識を学ぶ科目とともに、実践的な演習や実習科目を準備しました。そして在学中に必ず1度は、海外に出て視野を広げて欲しいと考えています。

2. 卒業後の進路

異文化に対する広く深い理解と語学力を通し、国際的に展開する企業や海外での仕事に就くことができます。また実習で得た能力を生かして観光業への就職、あるいは貿易商社、航空産業等の海外とつながる業種での活躍も期待できます。

異文化コミュニケーションコース履修モデル

科目区分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	単位	
共通科目	沖縄関連 総合	沖縄の自然(2)	沖縄の文化Ⅰ(2)		4単位	
	人間・社会	文化人類学入門(2)	現代社会論(2)	戦後の世界(2)	2単位	
	自然・環境		環境概論(2)		2単位	
	健康関連	健康運動演習b(2)			2単位	
	言語関連	ベーシック韓国語Ⅰ(2) ベーシック韓国語Ⅱ(2) オーラル韓国語Ⅰ(2) オーラル韓国語Ⅱ(2) オーラル中国語Ⅰ(2) 日本語のシステムⅠ(2)				12単位
	情報処理関連	情報リテラシーⅠ(2)				2単位
	キャリア形成・資格対策	キャリアデザイン入門(2)	キャリア開発論(2) 英検対策Ⅰ(2)	キャリア選択論(2) 英検対策Ⅱ(2)		10単位
	問題発見演習	問題発見演習Ⅰ(2) 問題発見演習Ⅱ(2)				4単位
	学部共通基礎科目	言語コミュニケーション(2) 異文化コミュニケーション(2)				4単位
	基礎科目	韓国語リテラシーⅠ(2)	韓国語リテラシーⅡ(2)			4単位
専門科目	基幹科目	国際コミュニケーション論入門(2) 言語のシステム(2)			4単位	
	実践科目		沖縄発・国際協力実践入門(2) 沖縄発・国際協力実践演習(2)		4単位	
	演習		基礎演習Ⅰ(2)、Ⅱ(2)	専門演習a(2),b(2)	専門演習c(2),d(2)	12単位
	コース専門科目 (英語コミュニケーション)				英語観光通訳入門(2)	2単位
	コース専門科目 (中国語コミュニケーション)				現代中国文学入門(2)	2単位
	コース専門科目 (日本語教育)		メディアリテラシー概説(2)	言語学(2)		4単位
	コース専門科目 (異文化コミュニケーション)	幸福論(2) 国際観光入門(2)	異文化理解(2) 中国文化論(2) 台湾文化論(2) 韓国文化論(2) NPO/NGO論(2) 異文化交流史(2) 韓国事情(2) 映像で学ぶ韓国語(2)	朝鮮半島の歴史(2) 国際開発とSDGs(2) 沖縄観光論(2) 国際ボランティア論(2) 韓国語翻訳技法(2) 国際社会論(2)	観光経営論(2) 観光と食(2) お金と幸福(2) 日本語アカデミックライティング(2) 卒業論文(4) ファシリテーション入門(2)	46単位
	40単位	38単位	24単位	22単位	124単位	